

事業名	流域下水道事業		
箇所名	しんかわせいぶ 新川西部流域下水道	事業主体	愛知県
事業内容	計画処理面積：1,334ha 計画処理人口：65千人 費用便益比：1.13		
関係市町村	にしびわじまちょう はるひちょう きよすちょう しんかわちょう 西枇杷島町、春日町、清洲町、新川町	(4町)	
事業概要	<p>この地域は、名古屋市の北西に隣接し、名古屋市のベッドタウンとして市街化が進行し、人口・家屋が密集している。</p> <p>当地域では、合併浄化槽等による污水处理整備が一部行われているものの、大半の家庭には単独浄化槽しか設置されておらず、生活排水対策は県内でも最も遅れた地域となっており、生活排水の垂れ流しによる悪臭など周辺環境の悪化や、この地域の特色である小河川や水路の水質汚濁が問題となっている。</p> <p>この地域を流れる新川が流入する伊勢湾においては、富栄養化の進行による赤潮、青潮の発生により、深刻な漁業被害が生じるなど、その水質については早急な改善が求められている。平成14年度に策定された第5次総量削減計画においては、下水道整備などによる汚濁負荷削減が位置付けられ、さらに、平成16年4月からは、窒素・リンに関する規制が開始された。</p> <p>このような状況を踏まえ、愛知県としても汚濁負荷削減に向けた具体的な取組として、関係4町における流域下水道の整備に取り組むこととしたものである。</p>		

